

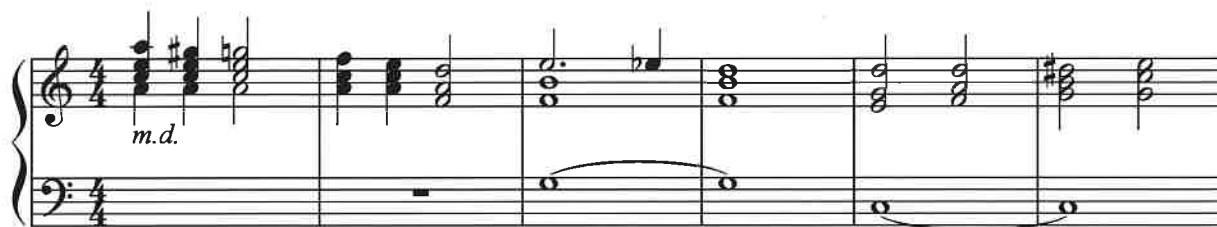
# 『星降る夜の贈り物』 寸評

- ・ピアノのはずむようなオクターヴ移動がたのしい作品
- ・メロディにテナーサクソフォーンの音量がよくにあう
- ・いまいち作品内容とタイトルから連想されるものがしっくりこないかんじ
- ・発想標語の「楽し気に語る」といった場合、2パートのかけあいまたは対話が前面にでてくることが期待される
- ・タイトルからはたとえば豊かな和声変化、アルペジオ、豊富な推移部、高音の利用等がおもしろいかぶ

## 完成度をさらに上げるために

- ・メロディの可能性を豊かにきりひらく伴奏部を工夫してみる

参考例：m.1-6



- ・m.11 b.2-3 ピアノ右手の休符 ♪ ♪ ←順序をいれかえる
- ・特に吹奏楽器にはスラーやアーティキュレーションをフレーズをいかすようにつけよう
- ・m.16 b.1-2 ピアノ左手の休符は二分休符に
- ・m.6 b.2-3 T.Sax.の音符 ♪ ♪ ←順序をいれかえる
- ・m.11 b.4 T.Saxのファ♯は和音C♯の構成音ミ♯に書こう

m.=measure 小節番号のことです。  
b.=beat 拍のことです。

ツヨクのためみたいなみりがあります。

持庵 勉